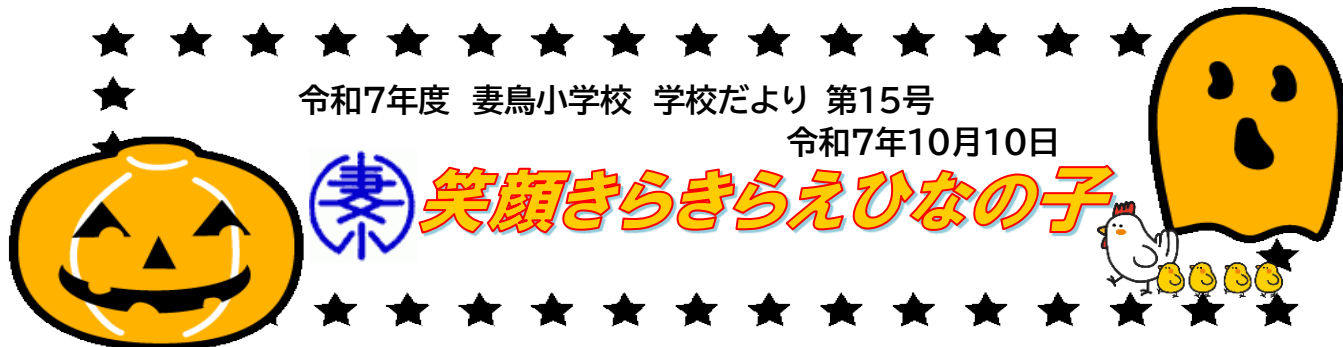




もうすぐ秋祭りが始まります。



世界のどこへ行っても、その民族の長い歴史や伝統の中で「祭り」が根付いています。日本も全国各地で四季それぞれの土地・風土に合った「祭り」があります。中でも、その地域の最も代表されるものが「秋祭り」でしょう。

「秋祭り」の由来は、遠く大和朝廷の時代から起こり、その地方の自然の中で独特のものとして今に伝えられています。古くから私たちの祖先は、苦しい生活の中から少しでも豊かな暮らしを願いながら、地域の人たちが心を合わせ、みんなの力で生活を作り上げてきました。大自然の中で自然の力を神のなせる業と考え、仕事を始めるときその成功を祈り、終わればその結果に感謝したものです。太鼓台・神楽・神輿・獅子舞など、全て神に感謝し、敬う心の表れです。そして、地域の人たちが創建した氏神様を中心に、1年の労をねぎらい感謝し合い、助け合いながら人と人の結び付きを深めたものです。

この秋祭りを十分理解し、家族の結び付き、近所・地域の人々との触れ合いを深めてほしいと思います。人と触れ合いながら、妻鳥町の良さを感じられる秋祭りになることを願っています。

お祭りの指導は、9日（木）のオンライン朝会で行いました。また、生徒指導だよりを配布し、各学級でも指導しています。どうか、けがのない楽しいお祭りにしてください。

スポーツの秋 ～市内小学校陸上運動記録会～

10月1日（水）に市内小学校陸上運動記録会が、三島運動公園グラウンドで行われました。妻鳥小学校からは28名の選手が参加しました。

代表の選手の子どもたちは、自分の目標を目指して、持てる力を出し切りました。陸上運動記録会を通して得た貴重な経験は、きっとこれからの学校生活につながっていくことでしょう。

四国中央市代表（4位以内）として、400mリレー男子、60mハードル走、100m走で、11月10日（月）に開催される県陸上運動記録会に参加することになりました。おめでとうございます！更に大きなステージで自己ベスト更新を目指して頑張ってください。

